



クラブ広報委員会 伊藤祥文 古川弘一 伊藤雅昭 R.I.認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30~13:30 例会会場 ツシマウール会館 会長 鈴木吉男 幹事 寺島淳一 http://www.tsushima-rc.org  
 委員長 伊藤 基 稲垣宏高 開田 広 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマウール会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

**本日の行事予定 (2014年2月7日)**

**第2957回例会**

《世界理解月間》

卓話担当: 国際奉仕委員長 三谷栄一君

講師: よねやま親善大使

2003~04年度米山奨学生

尤銘煌氏

演題: 「国際交流を実践し、  
世界平和を繋ぐ  
一人の元米山奨学生としての  
責任と義務」

**先回の記録 (例会)**

第2956回 '14年1月31日(金) 晴れ

《ロータリー理解推進月間》

卓話担当: 篠田 廣君

演題: 「ロータリー理解推進月間によせて」

ストレッチ体操 杵田勝彦君

ロータリーソング 「手に手つないで」

ソングリーダー 伊藤 誠君

会員総数 68名 1月10日例会分訂正

出席免除会員 22名 欠席会員 9名

本日出席会員 57名 MAKEUP会員 4名

本日の出席率 83.82% 訂正出席率 96.92%

超過出席 鈴木吉男君 (第7回地区国際奉仕委員会)

**会長挨拶**



鈴木吉男会長

今日『ロータリーの友』2月号がお手元に配られましたが、2月は世界理解月間ということで皆さんに知っておいていただきたいことが2つあります。ポリオの話(横書き P.40)、もうひとつは反対側(縦書き)の「平和」とい項目です。

まずポリオですが、先日NHKニュースでインドがポリオを撲滅したと報じていました(本日の会報にもRIニュースとして掲載)。撲滅とは3

年間ポリオ患者が出ていないことですが、ニュースではロータリーのことには触れていませんでした。今までロータリーがポリオのために使ったお金は100億ドルになります。9割くらい撲滅していますが、ポリオを撲滅するためには、50億ドルほど必要らしいということが載っています。

平和については、第2530地区(福島)県中央分会のIMでの講演だそうですが、カンベンガ・マリールイズさんについて載っています。これを読むと世界の情勢がわかると思います。

ルワンダはコンゴの隣の国で、紛争で本当にひどい目に遭っています。犠牲者が600万人と言われております。どちらかというとも民族の戦いで、コンゴとの間にレアメタルやダイヤモンドなどの貴金属がたくさん採れることでも、紛争が起きています。紛争の中で彼女が苦勞したことや、日本のテレビ局が取材したときに手伝った女性が、謝礼の領収書にサインが書けなかったのを見て、マリールイズさんは本当にかわいそうに思い、識字の重要性を感じたということが載っています。

皆さんも『ロータリーの友』を読んでいただいて、ロータリーがどんなことをやっているのか考えていただければと思います。

**幹事報告**

寺島淳一幹事



- 2月4日(火)13:00~、名古屋東急ホテルで「次年度のためのロータリー財団補助金セミナー」が開催されます。安江正博会長エレクト、野々山勝也幹事エレクト、佐藤敬治次年度ロータリー財団委員長に出席していただきます。
- 2月5日(水)、第8回地区国際奉仕委員会が開催されます。鈴木会長兼地区国際奉仕副委員長に出席していただきます。
- 2月のロータリーレートは1ドル=102円です。

4. 『ロータリーの友』2月号』と『抜萃のつづり その73』をお配りしました。以上です。よろしくおねがいします。

ニコボックス報告 第2956回分



**水野人志ニコボックス委員 鈴木吉男会長、伊藤哲朗副会長、寺島淳一幹事** 本日もお元気に出席頂きありがとうございます。インフルエンザとノロウィルスがはやっておりますので、皆さん十分お気を付け下さい。

**浅井賢次君** ①津島中学卒業69年のクラス会を企画中、楽しみです。②老人クラブのグランドゴルフが今快調です。③町内橘ふれあい会で皆さんと楽しんで居ります。

**高木輝和君** ロータリークラブのゴルフ例会で、スコアはともかく、浅井彦治プロとラウンドして最後18番でヤっつけました。気分ソウ快樂しいゴルフでした。

**余郷利彦君** 二週続けて欠席し、委員会の皆様に迷惑をかけました。

**伊藤哲朗君** ①余郷さん~~~~とお声をかけることができました。②1月中、あと600m走るとランニング累計80kmになります。

**山田勝弘君** 余郷さんのすてきな笑顔がみられました。

**寺島淳一君** 余郷先輩お元気そうでなによりです。

**佐藤雅彦君、坂井裕君** 余郷さんお帰りなさい。

**岡本康義君** 久しぶりの出席です。

**服部貴君** バッジを忘れました。

**浅井賢次君、堀田力男君、宇佐美三郎君、佐藤雅彦君、加藤泰一朗君、伊藤哲朗君、三谷栄一君、伊藤幸蔵君、水野憲雄君、矢田潔君、杵田勝彦君** ウィークリーに写真が載りました。

**伊藤祥文君、稲川明俊君、横井知代君、佐藤敬治君、幅辰雄君、生田達一君、水野人志君** その他。

卓話

《ロータリー理解推進月間》

卓話担当：篠田 廣君

演 題：「ロータリー理解推進月間によせて」

ロータリー理解推進月間にあたり、ロータリー情報委員長より卓話を依頼されました。ロータリーをより理解するために、次に基本問題を列記しましたのでお答えください。

1. ロータリーを設立した人物名、設立された国と都市の場所、当初何名だったのでしょうか？
2. 設立年は？ 西暦と日本の年号で教えてください。
3. その時代の社会風潮に影響されて、ロータリーは誕生しましたが、当時の世界情勢とアメ



リカ社会の実情について簡単に説明してください。

4. ポール・ハリスの設立動機はいろいろあると思われませんが、後に彼の吐露した言葉が残っています。それは奇し

くも時代背景を象徴した言葉と思われま

5. 設立目的達成のために、当時は2大義務が課せられました。2大義務とは何でしょうか？ また何故必要だったのでしょうか？

6. 設立当初はクラブ会員内の取引を奨励する相互互惠（事業利益増大、親睦）を主たる目的とした集いにすぎませんでした。これだけでは、社会的な存在としては意味がないとして、ある概念と提唱した人物がいました。そのことで、ロータリーは世界的な意義を持つ運動に転化、発展しましたが、ある概念とは何でしょうか？ またこの人物の名前を述べてください。

7. この人物の提唱した文言が今日、第2標語としてロータリーの基盤を成しています。それを述べてください。

8. 第2標語は最も重要なものとされています。現在の5大奉仕の主にとれを指しますか？

9. 職業奉仕についてわかりやすく説明してください。

10. 職業奉仕が他の4大奉仕と決定的に違う点があります。それはどのような点でしょうか？

11. 職業を英語では普通、ビジネスといいます。ロータリーではその誕生のバックボーンから、ビジネスとは言いません。何というのでしょうか？ また日本語ではそのことを何と言いますか？

12. 資本主義の発展につれて、勝者と敗者、エゴと強欲の傾向が顕著になり、ともすれば見失われていった心情が多くあります。人間関係または取引関係において、取り戻したい、或いは心掛けたい価値観があれば挙げてください。

13. 第2標語は実践の根本法則「最も良く奉仕したもの、最も多く報われる」ですが、これに基づく哲学として、同時にできあがったもう一つの標語があります。第1標語とされています。この標語を何と言いますか？ またこの標語を作った人物名を述べてください。

14. 第1標語とされているのは「超我の奉仕」です。これをご説明ください。

15. あらゆるシーンで「利己・自利」に「利他」を優先させることがロータリアンに求められていますが、私と他者を繋ぐ「心の言葉」は何と表現できますか？



自転車レースでポリオ撲滅

16. これらの標語で日本にも似たような諺が存在します。それをいくつか挙げてください。
17. この「奉仕の心」利他の心を養成する場はどこでしょうか？ 米山翁はこれについて、有名な言葉に残されています。それを述べてください。
18. ご自分の職業でこの第2標語を実践していますか？ 実践しておられたら、具体的な例を挙げてください。
19. 第1標語と第2標語を実践するにあたり、参考にする物差しがあります。それは何でしょうか？
20. この物差しが生まれた経緯、作成者をご説明願います。
21. 「四つのテスト」を述べてください。
22. 「四つのテスト」との出会いほど、「ロータリーに入って良かった！」と思うものはないというロータリアンは実に多いのです。職場での実践例、或いはどのように人生に役立っているのか、例を挙げてください。
23. ロータリークラブは、タテ社会ではなく、「ヨコ社会」である、といわれていますが、ヨコ社会を統べる要素は何でしょうか？ また、日本伝統の芸道での考え方と同じであると言われていています。この芸道とは何でしょうか？
24. ロータリーは、クラブは寄付団体でも慈善団体でもボランティア団体でもないと言われていています。では、何を第1義とする団体なのでしょうか？



この5年間、米国アリゾナ州ツーソン周辺のロータリー会員は、毎年 111 マイル (約 178km) の自転車レースに参加して、ポリオ撲滅活動を支援してきました。2013 年は、70 名がチームとなってレースに挑み、応援してくれた人たちから 73 万ドル (約 7,300 万円) の募金を集めることができました。さらに、ビル&メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップを通じた資金上乗せにより、ポリオ撲滅活動への寄付は約 210 万ドルに増加されます。

「支援金はすべてポリオ撲滅活動に生かされ、数多くの子もたちにポリオ予防接種を提供することができた」と話すのは、この支援活動「ポリオ撲滅自転車レース」でリーダー役を務めたゲイリー・ハーシュさん (ツーソン・ロータリークラブ会員) です。

この活動は、ツーソンで恒例となっている自転車ツアー (El Tour de Tucson) に参加するかたちで行われました。今年も、国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長が参加し、ポリオ撲滅活動に賛同する多くの方々から支援が寄せられました。約 24 万ドルを集めた 2012 年と比べ、今年はさらに高額の支援金を集めることができました。

また、自転車レース主催者が、ジョン・ヒューコ事務総長に特別賞 (2013 Dedication Award) を授与。事務総長は、ロータリーを代表して、ポリオ撲滅活動の支援者に対する感謝を述べました。

欧米では、特定の目的をもってマラソンや自転車レースなどの過酷なレースに挑戦し、応援してくれる人たちから支援金を集めるという募金活動が盛んに行われています。2018 年まで、ロータリーがポリオ撲滅活動に寄せる寄付に、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が 2 倍の資金を上乗せします (上乗せは、各年、ロータリーからの寄付 3,500 万ドルを上限として行われます)。

欧米では、特定の目的をもってマラソンや自転車レースなどの過酷なレースに挑戦し、応援してくれる人たちから支援金を集めるという募金活動が盛んに行われています。2018 年まで、ロータリーがポリオ撲滅活動に寄せる寄付に、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が 2 倍の資金を上乗せします (上乗せは、各年、ロータリーからの寄付 3,500 万ドルを上限として行われます)。



ポリオ撲滅まで「あと少し」のポーズをとるロータリー国際事務局 (韓国) の職員

その他



松田勝彦君のストレッチ体操



大きな声で歌おう！  
伊藤誠君のソングリーダー



伊藤哲朗副会長



八谷潤一  
親睦活動委員長

本日のメニューは海鮮チラシ寿司



倫理の難問、酒の肴に



お腹を空かせた子どもがいるのに、お金がなくて何もできない。食べ物を盗むべきか、それとも我が子を飢えさせようとも法と秩序を守るべきか。

あなたが親ならどうしますか？ きっと苦渋の決断を迫られることでしょう。しかし、これが酒の肴となると話は違います。

米国ミシガン州アナーバーにある、とあるアイリッシュパブで、非営利組織「A2Ethics」による主催の下、ロータリアン、学生、退職者、社会人、学者が集まって、簡単に答えの出せない命題に、お酒を片手に熱い議論を交わしています。

楽しみながら倫理を語る

—— どうすれば、倫理的ジレンマを数量化できるか？

—— ドーピングを使用したスポーツ競技者は、再び選手として活動できるか？

—— 無人飛行機による攻撃は、道徳的見地から禁止されるべきか？

知識と論理がぶつかり合うこの酒場では、倫理的な問い、最近の話題に注目した問い、公の場では発言しづらい問いなど、さまざまな命題が投げかけられます。ステージには3人の審査員が並び、2分間の回答を評価します。また、聴衆はスコアカードを手に、発表者に耳を傾けます。「一般市民が出演するダンス番組や歌番組がありますが、それと似たようなもので、一般参加者が議論を交わすんです」と話すのは、教育、ネットワークキング、地域イベントを通じて、倫理に対する認識向上を目指すA2Ethics代表者のジェニー・ドレイさん。「楽しみながら倫理を語り合える」機会づくりに力を入れています。

「ロータリアンには行動の倫理的指針として“四つのテスト”がありますが、ロータリアンでない人たちにも、それぞれの道徳的指針がある」と話すのは、聴衆の一人、カレン・ケリーさんです。2014-15年度にアナーバー・ロータリークラブ会長となる彼女は、このパブでの弁論大会にクラブで参加することを考えています。また、学生時代に哲学を学び、現在インターネット起業家として活躍する経験から審査員をしているブラッド・チックさんも、妻のケリーさんのアイデアに同調します。

「古代ギリシャのアクロポリスや、古代ローマのフォロ・ロマーノなど、人間には集会を開いて議論を交わしてきた長い歴史があります。しかし、人びとは議論の場から離れていっているように思えます。でもこうやって、酒場で議論することだってできるんです」

難問をぶつける

結局のところ、ここは大学がある街の開かれたパブ、店はあたたかい雰囲気になっています。食べ物に手を伸ばしながら隣の人と小声で話し、何かをメモしている人もちらほら。そこで弁論大会の司会者がお題を発表しました。

—— 選挙で、当選してほしくない候補者がいたとします。でも、とても重要な論点で意見が一致している場合、この候補者に投票するのはいけないことでしょうか？ すると、ミシガン大学の医学生がマイクを取って次のように述べました。

「重要な論点で賛成できる人なら、投票して問題ないと思います。たとえば、私が平和主義者で、自分の子どもには戦争に行つてほしくないと思っていたとします。そこで戦争反対者の候補者がいたら、ほかのすべての点で賛成できなくても、この人に投票すると思います」

これに対して、ミシガン大学で衛生保健法の教鞭をとっている審査員から、次のような言葉が返ってきました。

「私は人生の大半を、2つの悪の“まし”なほうを選びながら生きてきました。だから、こう感じるのかもしれませんが、とても素晴らしい答えだと思いました」

新しい考えを学ぶ

リベラルアーツの私立中学校、総合マーケティング企業、大学の臨床研究所、女性権利の擁護団体、市民参加を推進する無所属政府団体など、実にさまざまなグループが弁論大会に参加します。

「異なる背景や目的をもつ人たちが倫理的を絞って議論するから、みんな新しい考え方を学ぶことができる」と、弁論大会の司会者は説明します。代表者のドレイさんも、次のように話しました。

「ここは、さまざまな職業の人たちが夕方から集まって、口論せずに話し合える場所。偏った見解に陥ることもありません」と話すのは、代表者のドレイさん。「倫理と公共心のある地域社会づくりを目指すロータリアンにとっても、役立つアイデアを知るショーケースとなるでしょう」

**次回例会**  
**第2958回 '14年2月14日(金)**  
 卓話担当：山田清三君  
 講師：2013学年度米山奨学生  
 マルディアンシャ・マルディス君  
 演題：「わが故郷 インドネシア  
 センカン市(仮題)」

**お知らせ**  
 ■国際奉仕委員会  
 と き:2月14日(金) 18:00~  
 ところ:東照庵